

## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記の検査項目につきまして、検査報告名称の統一化、及び測定対象の明確化の為、名称を変更させていただくこととなりましたので謹んでご案内申し上げます。

先生方には何卒ご利用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

### 記

#### ■ 名称変更項目及び実施日

2021年7月26日(月) ご依頼分より変更

項目コード	項目名称		検査案内掲載ページ	検査対象		使用目的	
	変更後	変更前		グロブリンクラス	ターゲット(対象抗体)	ワクチン効果	既往の有無 <sup>※3</sup>
4289	SARS-CoV-2 抗体 S IgG	SARS-Cov-2 抗体 S IgG	未掲載	IgG	S 抗体 <sup>※1</sup>	○	後期
0856	SARS-CoV-2 抗体 S IgM	SARS-CoV-2 抗体 IgM	125	IgM		×	初期
0927	SARS-CoV-2 抗体 N	SARS-CoV-2 抗体	未掲載	IgG 及び IgM	N 抗体 <sup>※2</sup>	×	初期 後期

※1 スパイクに対する抗体: ワクチンの多くはS(スパイク)に対する抗体で有り、ワクチン効果の判定にはスパイクに対する抗体測定が有用。

※2 ヌクレオカプシドに対する抗体: ヌクレオカプシドに対する抗体で過去に自然感染したかを判定。

※3 初期1~3週目、後期3週以降。IgM抗体は比較的早期に上昇、IgG抗体は後期に上昇し、持続する。

以上

検査のご依頼に関するご不明な点やご要望等につきましては、弊社営業担当、または学術インフォメーションまでお問い合わせ下さい。TEL: 075-631-6230